

京都経済記者クラブ
加盟記者各位

「大阪・関西万博」京都支援協議会
〔事務局：京都商工会議所
TEL:075-341-9770〕

「大阪・関西万博」京都支援協議会
『2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)』の成功に向けた
京都企業の参加を促進する環境づくりに関する要望書
提出について(ご報告)

平素より事業運営につき格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、京都商工会議所、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会の京都経済4団体では、「2025年日本国際博覧会(通称：大阪・関西万博)」に京都経済界として協力し、機運醸成や活用事業の周知、募金活動などに取り組む「大阪・関西万博」京都支援協議会(会長：塚本能交京都商工会議所会頭)を令和3年10月8日に設立いたしました。

この度本協議会では公益社団法人2025年日本国際博覧会協会に対し「『2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)』の成功に向けた京都企業の参加を促進する環境づくりに関する要望書」を提出いたしました。今後とも本協議会の事業推進にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

要 望 名:「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」の成功に向けた京都企業の参加を促進する環境づくりに関する要望

要 望 日:2022(令和4)年7月13日

要 望 先:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

要望主体:「大阪・関西万博」京都支援協議会(構成:京都商工会議所、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会)

概 要:万博の経済効果を京都に誘引し、京都企業および京都経済へのメリットを高めるため、以下について要望を取りまとめた

- ・万博事業でのスタートアップ支援、新たなビジネスや雇用につながる仕組みの構築
- ・文化庁の京都移転を契機とした伝統文化や伝統芸能の発信強化や万博会場での伝統工芸品の活用
- ・万博来場者を誘引するために京都が開発した観光プログラムの活用
- ・万博会場と関西文化学術研究都市との連携強化
- ・万博協会が実施する施設建設の入札や各種公募情報などの事前予告や柔軟な情報提供
- ・中小企業や小規模事業者など多くの商工業者が意義を感じ積極的に参加できるよう機運醸成の推進や制度の拡充 など

配布資料:

- 1.「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」の成功に向けた京都企業の参加を促進する環境づくりに関する要望書(写)
- 2.「大阪・関西万博」京都支援協議会について

<本件担当>「大阪・関西万博」京都支援協議会事務局
京都商工会議所 産業振興部 担当:河村・谷口・山岡
TEL:075-341-9770 FAX:075-341-9796

以上

「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」の成功に向けた 京都企業の参加を促進する環境づくりに関する要望

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、我々の日常生活は変化を余儀なくされ、社会経済活動に大きなダメージを受けている。また、持続可能な開発目標（SDGs）の達成が2030年と迫る中、貧困や紛争、気候変動などにおいて、今なお多くの人々が生命の危機に直面しており、課題解決に向け英知を集結し乗り越えていく大きな転機を迎えている。

こうした中で、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催される「2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）」では、持続可能な社会を国際協調の中で共に創っていくために、コロナ後の国際社会の指針を示すという大きな役割を求められている。

高度成長期の1970年、「人類の進歩と調和」をテーマに開催された「日本万国博覧会（大阪万博）」が、先端技術の粋を集め日本の産業が飛躍する契機となり、グローバル経済の発展や生活の質の向上に大きく貢献したように、「大阪・関西万博」では、「Society5.0」の実現に向けた実験など、その成果を未来社会に繋ぐ取り組みが期待されるのである。

千有余年にわたり国内の政治・文化の中心地として発展してきた京都は、国際社会の中で我が国が果たすべき役割に貢献できる多様性を秘めている。これは、悠久の歴史、伝統の中で育まれた独自の経営理念と技術開発に裏づけされた、他には類のないオンリーワンの企業が京都に多数存在することによるものである。

また、京都市内と関西文化学術研究都市を中心に、産業発展の基礎となる大学や研究機関の知恵が集積しており、産学連携を軸に、新たな展開を生み出す潜在的なポテンシャルを有している。

「大阪・関西万博」をポストコロナにおける成長・発展の道標とし、また期待されている有形・無形のレガシーの創出を図るため、関西における京都の優位性を遺憾なく発揮し、様々な場面で多彩な役割を果たしたいと考える。

一方、近年、世界観光都市として国内外の多くの観光客を受け入れてきた京都においても、新型コロナウイルスの影響を受け始めた2020年以降、観光関連産業は大きな打撃を受け、いまだ回復には至っていない。

そこで、「大阪・関西万博」を起爆剤として、関西そして京都の地域経済を支える観光の本格的な回復を目指し、関西が一丸となって万博への来場者に関西各地を周遊観光してもらおう取り組みが重要である。

「大阪・関西万博」による経済効果を関西広域で相乗的に取り込めるよう、下記について、特段のご高配を賜りたい。

記

1. 次代を担う人材・技術を積極的に発掘し、京阪神における世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成の実現にむけ、スタートアップのチャレンジにつながる参加プログラムを実施されたい。
また、大阪・関西万博で実施される様々な事業において、中小企業から小規模事業者まで幅広い企業の参加を促し、新製品・サービスの開発や実証、海外展開など、新たなビジネスや雇用の創出につながる仕組みを構築されたい。
2. 関西には世界遺産、国宝、重要文化財等の歴史観光資源が多く、神社仏閣、歴史的建造物、伝統芸能、和食等の幅広い文化資源を有している。文化庁の京都・関西への移転を契機に、日本の伝統文化・伝統芸能の発信を強化するとともに、万博会場内の「迎賓館」などの設えやおもてなしにおいて、伝統産業の技術や伝統工芸品を活用されたい。
3. 多彩な観光資源を有する関西の強みや魅力を広く世界中に発信し、万博会場におけるPRの機会や関西一円へ来場者を誘導する仕組みを構築するとともに、おもてなしを得意とする京都が提案を予定している観光プログラムや「地域一体型オープンファクトリー」の取組みなど、関西各地で事業が効果的に展開できるよう支援されたい。
4. 最先端の研究開発や革新的な技術開発に取り組む研究機関や企業・大学が集積する関西文化学術研究都市と、「未来社会の実験場」である万博会場との連携を強化するとともに、関西文化学術研究都市及び京都市並びに関西各地の研究開発拠点において、「未来技術が実装された試作品や先進的なサービス」を体感できる事業を検討されたい。
5. 施設建設などの入札情報や各種事業の公募情報については、十分な募集期間を設けるなど、万博事業への参加に意欲的な企業が、計画的に事業への応募を検討できるよう、早期の事前告知や柔軟な情報開示を検討されたい。
6. 中小企業や小規模事業者など規模の大小を問わず、様々な業種の商工業者が、万博に積極的に参画できるよう強力な機運醸成活動の実施や参加意識を促すための制度拡充を検討されたい。

以上

2022年 7月 13日

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 様

「大阪・関西万博」京都支援協議

会長 塚本 能交
(京都商工会議所 会頭)



副会長 前川 重信
(一般社団法人京都経営者協会 会長)

副会長 村田 大介
(一般社団法人京都経済同友会 代表幹事)

副会長 内田 隆
(一般社団法人京都経済同友会 代表幹事)

副会長 村尾 修
(公益社団法人京都工業会 会長)

令和3年10月11日

京都経済記者クラブ加盟社 各位

京都商工会議所
一般社団法人京都経営者協会
一般社団法人京都経済同友会
公益社団法人京都工業会

「大阪・関西万博」京都支援協議会 設立について

この度、京都商工会議所、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会の京都経済4団体では、「2025年日本国際博覧会(通称:大阪・関西万博)」に京都経済界として協力し、機運醸成や要望、活用事業や募金活動などに取り組む「大阪・関西万博」京都支援協議会(会長:塚本能交 京都商工会議所会頭)を令和3年10月8日に設立いたしました。

本協議会では、2,800万人を越える来場者が訪れ、世界的な発信力を持つ「大阪・関西万博」を、新型コロナウイルス感染症で疲弊した地元企業の大きなビジネスチャンスと捉え、京都経済の復興の起爆剤とすべく一丸となって取り組んでまいります。

記

- 1 団体名称:「大阪・関西万博」京都支援協議会 ※法人格はございません
- 2 構成団体:京都商工会議所、一般社団法人京都経営者協会
一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会
- 3 詳細:別紙の通り

以上

《本件問合先》

京都商工会議所 特別プロジェクト推進室 企画・創業推進課 佐々木・植村

TEL: 075-341-9782 / E-mail: sjb@kyo.or.jp

「大阪・関西万博」京都支援協議会

■趣旨

2025年、大阪夢洲にて開催される「2025年日本国際博覧会（通称：大阪・関西万博）」は国内で2兆円に及ぶ経済波及効果が見込まれており、京都への波及効果も期待される。については、京都経済界で開催協力する団体として、「大阪・関西万博」京都支援協議会を立ち上げ、機運醸成や要望、活用事業や募金活動などを実施する。

■体制

「大阪・関西万博」京都支援協議会

- <構成団体>
- ・ 京都商工会議所
 - ・ (一社)京都経営者協会
 - ・ (一社)京都経済同友会
 - ・ (公社)京都工業会
- <オブザーバー>
- ・ 博覧会協会シニアアドバイザー（京都ゆかりの4名）
 - ・ 京都府
 - ・ 京都市

総務・事業委員会

- ・ 万博効果を調査し、京都に取り込むための事業の実施（会期中及び直前後）
- ・ 機運醸成のための広報や事業の検討・実施（準備段階）
- ・ 博覧会協会や国、行政等との連絡調整や意見・要望 等

- <委員>
- ・ 各構成団体の役員
 - ・ 万博に関連する業界団体役員等を必要に応じて追加

寄付募金委員会

- ・ 寄付募金の依頼活動
- ・ 募金の進捗状況の把握 等

- <委員>
- ・ 各構成団体の代表+役員
 - ・ 万博に関連する業界団体役員等を必要に応じて追加

【事務局】 京都商工会議所